

校長だより

福津市立福間東中学校

校長 猪股 清貴

平成 28 年 9 月 14 日 No27

匠の技を学びました



先週のマナー講座に引き続き、2年生は福津市商工会青年部による出前授業を受けました。5つのコースに分かれて授業を受けました。左の写真は「車」コースで実際に匠の指導のもとで車のモデルを作っているところです。担当の方は「昨年の反省で今日の講座を企画しました。話だけではなかなか伝わらないので、実際に作ってもらうことで車の構造を理解してもらおうということです。」と少し照れながらおっしゃっていました。ですから、ただの模型作りではないのです。車の構造を理解した上での作業なの

で、生徒の集中力も違います。「なるほど、だからこの部分はこういう造りになっているんだな！」と納得した上で作業に打ち込むことができているのだと思います。この他に「サービス」コースでは窓清掃の極意を学びました。講師の先生は「お客様に喜んで頂くことを大切にしています。そのために何をすべきなのかを常に考えることも同じくらい大切にしています」とおっしゃっています。また、「理容」コースでは散髪や介護シャンプーの実演、「家」コースでは金属板のチリトリの作成、「飲食」コースではフレンチトーストとスムージー作りを行いました。それぞれコースは違いましたが、その道のプロが何を大事にしながら仕事しているか。その技術、製品、サービスの報酬としてお客様からお金をいただくことがどんなに厳しく貴いことなのかを学ぶことができたのではないかと思います。26日からの職場体験の目標は定まったでしょうか？



学校運営協議会による中間評価



9月13日(火)学校運営協議会委員による学校参観が行われました。学校運営協議会は地域・保護者の代表から構成されたコミュニティ・スクール独自の組織です。学校の運営に対して学校と共に力を合わせて取り組んできます。その方たちに実際に給食や掃除、授業の様子を見ていただき、学校としての課題と成果について28年度の中間評価をしていただきました。以下はその感想の一部です。皆さん生徒の頑張る姿に感心してありました。

- 学校運営協議会で東中に伺うと昼間でも夕方でもどの子も顔を見て元気に挨拶をしてくれます。学年や部活に限らず全校的に浸透して好感が持てます。
- びっくりしました。床に膝をついての雑巾がけには感動しました。トイレの水回りをたわしでこすっていたのもよかったです。